

# 活動情報

TEL 0930-23-4215 FAX 0930-23-8290

E-mail keichiku-dlc@pref.fukuoka.lg.jp

園芸畜産課 花き畜産係

No. 8 (令和7年8月7日)

## ケイトウ栽培の省力化体系の確立に向けて

京築地域は、県内一のケイトウの産地で、お盆出荷作型を中心に生産が行われています。ケイトウの栽培管理作業において、労力を要する作業は、苗の定植と収穫・調製作業で、全作業時間の約7割を占めています。

普及センターでは、これらの作業の省力化を図るため、昨年度はヘッジトリマーを用いた一斉収穫法の展示ほを設置し、収穫・調製作業効率が慣行の手収穫に比べ、約3.5倍向上することを明らかにしました。

今年度は、定植作業の省力化を目的に、半自動野菜苗移植機の改良版を用いたケイトウ苗の機械定植の展示ほを設置しました。

6月3日に、築上郡上毛町の生産者ほ場で苗の機械定植を実施したところ、所要時間は慣行の手植え時間より若干長くなりましたが、手植え時のしゃがんだ姿勢に起因する身体的な負荷を軽減できることが明らかになりました。本移植機で定植した苗は、手植え区と同様、順調に生育し、7月末に収穫期を迎えました。今回機械定植を実施した生産者は、本移植機を購入する意向を示されています。

普及センターでは、JA 福岡京築と連携して、この機械定植技術を一斉収穫法と併せた省力化技術として現場への導入を推進し、ケイトウの生産面積拡大を図っていきます。



ケイトウ苗の機械定植



収穫期を迎えたケイトウ